

平成29年5月18日
国土交通大学校測量部

「活力あるまちづくりを創出する地理空間情報」 の研修員を募集します

～GISと地理空間情報を活用してまちづくりの課題を解決～

「活力あるまちづくりを創出する地理空間情報」研修では、国、地方公共団体等においてまちづくりに関連する業務を担当する職員を対象に、地理空間情報を活用した地域実態把握、効果的な施設情報の配置計画、住民説明資料の作成等、活力のあるまちづくりを行うための知識と技術を修得できます。

具体的には、地理空間情報を活用してまちづくりを行っている先進事例の紹介や、GISを扱う際のノウハウ、様々な地理空間情報を見える化する技術、班別討議によるまちづくりへの応用等を学べます。

※「見える化」とは、住所だけの施設情報や文字だけの交通情報などを地図上に展開して表現すること。

1. 研修内容

- (1) GISの基礎知識、地理空間情報を活用して、まちづくりを進めている具体的な事例などを学習します。
- (2) GISの基本的操作を実習により修得します。
- (3) グループ毎にテーマを決め、講義、GIS実習等で学んだことを活用しながら、施設情報・事故多発地点・交通情報等の見える化、住民への情報の提供、まちづくりの新たな提案等を検討し、成果を発表することで、実践力、応用力を養います。

2. 対象者（定員20名）

国、地方公共団体等の職員で、活力あるまちづくりに地理空間情報を活用しようと考えている方です。

3. 研修期間・場所・経費

期間：平成29年7月24日(月)～28日(金) 5日間
場所：国土交通大学校 小平本校
〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1
経費：食費 1,550円/日 寮費 1,210円/日
テキスト代 約10,000円(いずれも税込)

4. 募集期間

平成29年6月15日(木) まで

※昨年度の環境・まちづくりGIS研修から名称変更

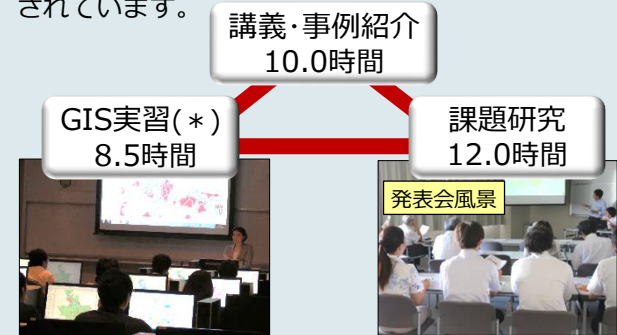
なお、詳細につきましては国土交通大学校のホームページ

(<http://www.col.mlit.go.jp/>) の

【現在募集中のコース(本校)】をご覧ください。

研修の構成

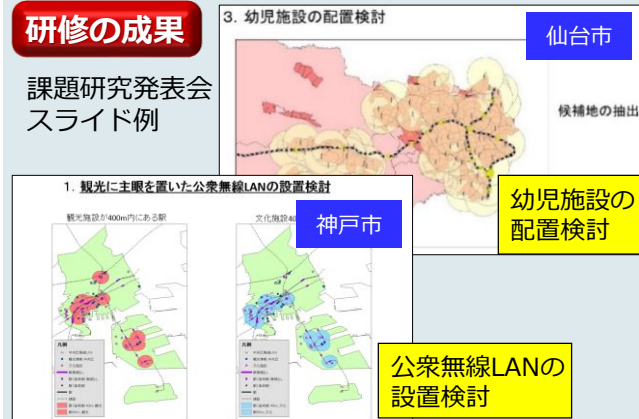
本研修は、講義・事例紹介、GIS実習、課題研究の相乗効果により、最大限の効果が上がるように構成されています。



* ArcGIS 10.4 for Desktop Basicを使用して学習します。

研修の成果

課題研究発表会
スライド例



問い合わせ先：国土交通大学校 測量部
環境・防災情報研修官 廣瀬 勝
測量企画科長 越智 久巳一
直通 042-321-0957
FAX 042-321-8057